



防ごう 高齢者虐待



高齢者虐待は、特別な家庭だけではなく、どこの家庭でも起こる可能性がある身近な問題です。介護をしている人が、心身ともに疲弊し、追い詰められてしまい、自覚がないまま「虐待」に至ってしまうこともあります。高齢者の尊厳が守られ、安心して生活できるためには、虐待を早期に発見し対応することや、地域全体で高齢者や家族(介護者)を見守り支援していくことが大切です。

○高齢者虐待とは

虐待の種類	例
身体的虐待	たたく、蹴る、つねるなどの暴力 ベッドに縛りつける
心理的虐待	怒鳴る、ののしる、悪口を言う 拒否的な態度、無視する
経済的虐待	必要なお金を渡さない 年金や預金を取り上げ無断で使用する
性的虐待	性的な嫌がらせや強要など
介護等放棄	十分な食事や水分を与えない 劣悪な住環境の中に放置する

○こんなサイン見逃さないで

高齢者の様子
・不自然なケガをしている。 ・「家にいたくない、帰りたくない」と訴える。 ・汚れた服装や、悪臭がある状態で放置されている。 ・極度に痩せてきた様子がある。
家族(介護者)の様子
・高齢者の世話を介護に拒否的な発言が聞かれる。 ・高齢者に「手を上げてしまうかもしれない」と話す。 ・怒鳴り声や悲鳴、物を投げる音が頻繁に聞こえる。 ・介護疲れや病気などで、明らかに様子がおかしそうに見える。

○家族のみなさんへ

介護は「自分がやらないと」「誰にも頼れないから」とつい頑張りすぎてしまい、1人で大きな負担を抱えがちです。一生懸命取り組むあまり、怒ったり手をあげたくなることがあるかもしれません。

地域包括支援センターでは、介護支援専門員・保健師・社会福祉士がさまざまな相談に応じています。いつでもご相談ください。

○地域のみなさんへ

「もしかしたら虐待かも…」と気になったり、心配になったときは、すぐに役場高齢福祉係もしくは地域包括支援センターまでご相談ください。(相談の秘密は守られますので、安心してご相談ください。)

高齢者虐待の相談・問合せ

健康福祉課 高齢福祉係 ☎22-7504
地域包括支援センター ☎22-7505

垂井町認知症カフェ メモリーカフェいぶきっさ



物忘れが気になる人や認知症の人、その家族、地域のみなさんと交流しませんか。お茶を飲みながら、楽しい時間を過ごしましょう。

▶と き／4月19日(水) 午前9時30分～正午

▶と こ ろ／いぶき苑別館 花ホール

▶定 員／25人(先着順)

▶参加費／100円(運営協力費)

申・問 特別養護老人ホームいぶき苑別館 ☎22-5701

